

会社概要 (2021年6月29日現在)

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス
所 在 地 〒151-0053
東京都渋谷区代々木1-30-7ヤマノ24ビル
設 立 1987年2月20日
資 本 金 100百万円 ※2021年8月2日減資予定
(減資後資本金 30百万円)
事業内容 美容室・ネイルサロンの運営、和装品、宝飾品、
(グループ) 毛皮、健康関連商品等の販売、学習塾の運営
従業員数 単体 441名 連結 664名

※従業員数は2021年3月31日現在

役員一覧 (2021年6月29日現在)

取締役社主	山 野 功 子
代表取締役社長	山 野 義 友
取 締 役	岡 田 充 弘
取 締 役	文 字 孝 一
取 締 役	橘 眞 吾
取 締 役	高 田 陽 一
社外取締役	新 居 靖 之
社外取締役	伊 能 美和子
社外取締役	松 尾 茂
監 査 役	金 木 俊 明
社外監査役	福 原 弘
社外監査役	灰 原 芳 夫

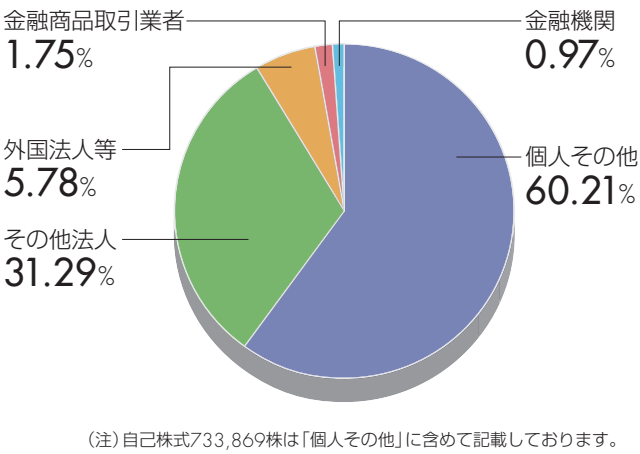
株式情報 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 88,000,000株
発行済株式の総数 33,763,189株 (自己株式733,869株を除く)
株主数 4,983名
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ヤマノネットワーク	4,838	14.33
山野義友	4,048	11.99
山野愛子どろんこ美容株式会社	3,408	10.09

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布割合



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上 場 証 券 取 引 所	株式会社東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公 告 方 法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.yamano-hd.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する。



第35期 事業のご報告

株式会社 ヤマノホールディングス

トップメッセージ



株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
当期の当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の影響もあり、個人消費の停滞感が強まり、景気の先行きは依然として厳しい状況が続いております。
このような状況の下、当社グループではお客様と従業員の健康と安全確保を最優先とした環境整備を行いながら営業時間を段階的に拡大し、また全社的な店舗運営コスト・管理コストの削減へ取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績は、前下半期M&A実行の3件が通期で寄与しましたが、2020年4月に発出された緊急事態宣言により、売上高に大きな影響を受けました。しかしながら第2四半期以降売上高は回復傾向で推移し、2021年1月の緊急事態宣言再発出の影響は小さく抑えられたこともあり、売上高は前期比△9.7%減少の127億1百万円となりました。利益面では全社的な費用抑制／削減に努めたことや『新型コロナウイルス感染症による損失』として一部固定費を特別損失へ振替えたこともあり、営業利益は3億31百万円、経常利益は3億25百万円となりましたが、店舗固定資産及びのれんの減損損失等を計上したこともあり、親会社株主に帰属する当期純損失は3億24百万円を計上することとなりました。

次期におきましても、引き続き感染防止対策を徹底しながら事業活動を継続し、「ニューノーマル」に対応するため、IT環境の整備を進めるとともに、DXを導入し新たな販売施策を取り入れ売上回復を図ってまいります。利益面においては、コロナ禍で費用見直しにより筋肉体質となったことや当期に減損損失を計上したことによる償却負担額低減などもあり、利益回復へ寄与するものと考えております。また前下半期子会社化した学習塾の運営は順調に推移しており、次期においては新教室の開校やM&Aによる教育事業拡大も視野に入れ第2の成長ドライバーを目指してまいります。

当期の剰余金の配当につきましては、経営の安定と継続的な成長を目指すため、内部留保の確保を図りたく、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。株主の皆様方には深くお詫びをするとともに早期復配に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

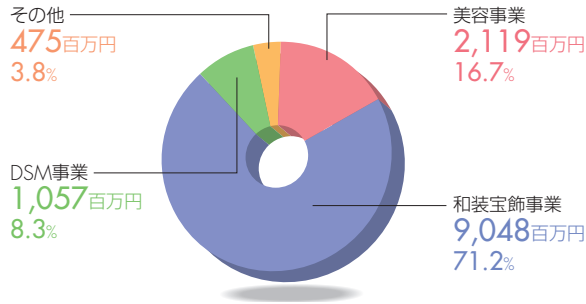
2021年6月
代表取締役社長 山野義友

売上高	12,701百万円 (前期比 9.7%減)
営業利益	331百万円 (前期比 541.1%増)
経常利益	325百万円 (前期比 381.2%増)
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△324百万円 (前期比 -)

セグメント別概況

2021年3月期売上構成比

売上高
12,701百万円



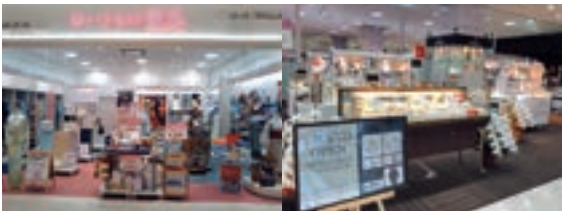
美容事業 美容室の運営・ネイルサロンの運営

- ▶ (株)L.B.Gが寄与（2019年10月株式取得）
今後成人式、卒業式の着付けビジネスを展開予定
- ▶ 集客チャネルの再構築（DX導入）
- ▶ 筋肉体質化へ向け組織再編を実施（4店舗閉鎖）
- ▶ 総店舗数96店舗（2021年3月末現在）



和装宝飾事業 和装品・宝飾品・毛皮等の販売

- ▶ 「集金保証型ショッピングクレジット」
安定収益化へ順調に推移
割賦収益：1億8百万円（前期比228%）
- ▶ ソフト戦略再開（きもの会・前楽結び着方教室）
- ▶ 総店舗数114店舗（2021年3月末現在）



DSM事業 展示販売会や訪問販売などによるダイレクトセールス

- ▶ 大型展示販売会のほか、各ショップでの洋装品を中心とした
トータルファッションのミニ展示販売会を全国で開催
- ▶ 組織再編・人材開発強化・ヒット商品創出を推進
- ▶ 拠点数44拠点（2021年3月末現在）



トピックス

▶ 新規ビジネス（学習塾の運営）

- (株)マンツーマンアカデミー（2020年3月2日株式取得）
 - ・企業統合プロセスも順調に進み、コロナ禍においても大きな影響を受けることなく、年間予算を達成
 - ・オンライン授業の強化、新教室の開校、教育事業拡大の為にM&Aを検討

第2の成長ドライバーを目指す

▶ 新成長戦略（DX導入）

既存事業とDXによる新しい流れの融合により、新ビジネスモデルの創出を目指す

■ DX推進策

- ・2021年5月 専門家を招聘しDX推進室を設置
- ・既存事業のDX推進によるオムニチャネルの展開・開発・検証に着手
 - ①ECサイトの最適化 ②WEBと店舗の連動
 - ③顧客情報のデジタル化と一元管理
- 新しいビジネスモデル創出
- ・新規事業による更なるオムニチャネルの展開と創造

DXを成長エンジンとして育成

優待情報



1,000株以上ご所有の株主様に対して、当社グループ各店にてご利用いただける株主ご優待券を年1回、以下の基準により贈呈させていただきます。ぜひご利用下さい。

- 1,000株以上 …… 2,000円相当の自社グループ優待券
- 3,000株以上 …… 5,000円相当の自社グループ優待券
- 5,000株以上 …… 10,000円相当の自社グループ優待券

※ご利用可能店舗は優待券に同封されている店舗一覧または当社WEBサイト店舗リストにてご確認ください。

ヤマノホールディングス 店舗リスト

検索

※優待券をご利用の際は、事前に店舗にご確認下さい。

株主優待券は、各店舗でのご利用、並びに、
当社指定の下記美容商品にもご利用いただけます。

商品は、2,000円コース・5,000円コース・10,000円コース
をご用意しており、コースによって商品は異なります。

詳しくは、同封されている【商品申込書】よりお申込み下さい。



〈商品一覧〉

※店舗取り扱い商品ではありませんので、店頭での引き替えはできません。

連結財務データ

連結貸借対照表（千円）

科目	前連結会計年度 2020年3月31日	当連結会計年度 2021年3月31日
【資産の部】		
流動資産	5,833,562	9,396,840
固定資産	1,927,909	1,592,089
資産合計	7,761,471	10,988,930
【負債の部】		
流動負債	5,247,430	7,809,827
固定負債	1,203,111	2,170,983
負債合計	6,450,542	9,980,811
【純資産の部】		
株主資本	1,370,085	1,023,570
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	979	0
利益剰余金	1,370,659	1,022,874
自己株式	△101,553	△99,303
その他の包括利益累計額	△59,156	△15,451
非支配株主持分	—	—
純資産合計	1,310,929	1,008,119
負債・純資産合計	7,761,471	10,988,930

連結損益計算書（千円）

科目	前連結会計年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当連結会計年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
売上高	14,064,251	12,701,107
売上原価	6,799,701	6,303,724
売上総利益	7,264,550	6,397,382
販売費及び一般管理費	7,212,791	6,065,562
営業利益	51,758	331,819
営業外収益	34,867	33,846
営業外費用	19,029	40,361
経常利益	67,596	325,304
特別利益	98,589	497,951
特別損失	62,093	1,067,910
税金等調整前当期純利益	104,092	△244,654
法人税等	100,774	79,861
当期純利益	3,318	△324,515
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,318	△324,515

連結キャッシュ・フロー計算書（千円）

項目	前連結会計年度 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	当連結会計年度 自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△875,823	940,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,304	△77,997
財務活動によるキャッシュ・フロー	493,246	2,547,522
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△352,272	3,409,762
現金及び現金同等物の期首残高	1,927,882	1,575,609
現金及び現金同等物の期末残高	1,575,609	4,985,372

➡ 詳細はWEB (<https://www.yamano-hd.com>) へ